

星野富弘

花の詩画展

伊達展



「いのち」(1986)

2022年

7月9日(土)～8月21日(日)

開館時間 9:30～17:00(最終入館は16:30まで)
初日(7月9日)のみ、オープニングセレモニー開催のため10時よりご入場いただけます。

休館日 7月11、19、25日、8月1、8、12、15日

料金 一般600円、中高生300円、小学生200円、幼児無料

割引 当展覧会チラシ持参またはダウンロードで100円引き、
障害者手帳(※)を提示で本人と介添え者1名まで無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳

伊達市梁川美術館
2階展示室

主催 伊達市梁川美術館
協力 富弘美術館
後援 福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、
福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、
テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、
FMボコ

伊達市梁川美術館
Yanagawa Museum Of Art

美術館の情報やチラシのダウンロード
はこちらからどうぞ



状況により内容を中止・変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

不慮の事故で頸髄を損傷し手足の自由を失った星野富弘は、家族の献身的な介護を受け闘病生活を送る中で、口に絵筆をくわえ詩画を描き始めました。

題材となる花や植物に星野はあたたかくも畏敬の念を持ったまなざしで向き合い、時間をかけてあるがままの姿を写し取っていきます。そこに添えられている詩は、ときに優しく、ときにユーモラスに人間の弱さや強さ、美しさや醜さを綴り、見る人の心に深く語りかけてきます。

素直で心に響く詩と丁寧な花の絵は見る人の心を打ち、全国各地で開催されている「花の詩画展」には毎回多くの人が詰めかけ、画集やエッセイなども多数刊行されています。1991年には生家のある群馬県みどり市に常時作品を展示する「富弘美術館」が開館しました。

かざらない言葉とあたたかみのある線で描かれた星野富弘の世界をお楽しみください。



左「日野草」(1985年)、上「ペンペン草」(1979年)、
右「小さな実」(1993年)



星野富弘 (ほしの・とみひろ)

1946年、群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)に生まれる。

群馬大学教育学部体育科卒業後、中学校の教諭になるがクラブ活動の指導中頸髄を損傷、手足の自由を失う。

入院中に口に筆をくわえて文や絵を書き始め、1979

年、前橋で開いた最初の作品展が大きな反響を呼ぶ。

1981年より雑誌や新聞に詩画作品や、エッセイを連載。1982年、高崎で「花の詩画展」を開催。

以後、全国各地で開催された「花の詩画展」は、大きな感動を呼ぶ。

1991年、群馬県勢多郡東村に村立富弘美術館が開館(2005年にリニューアルオープン)し、2021年には入館者が700万人に達した。

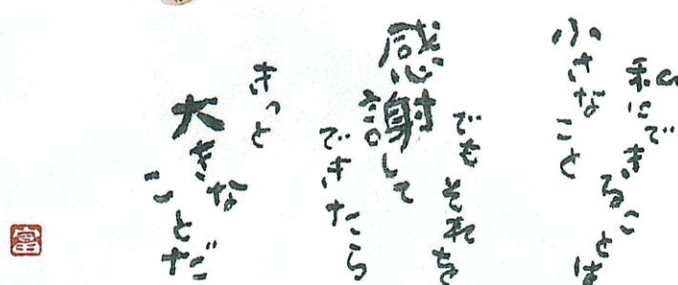
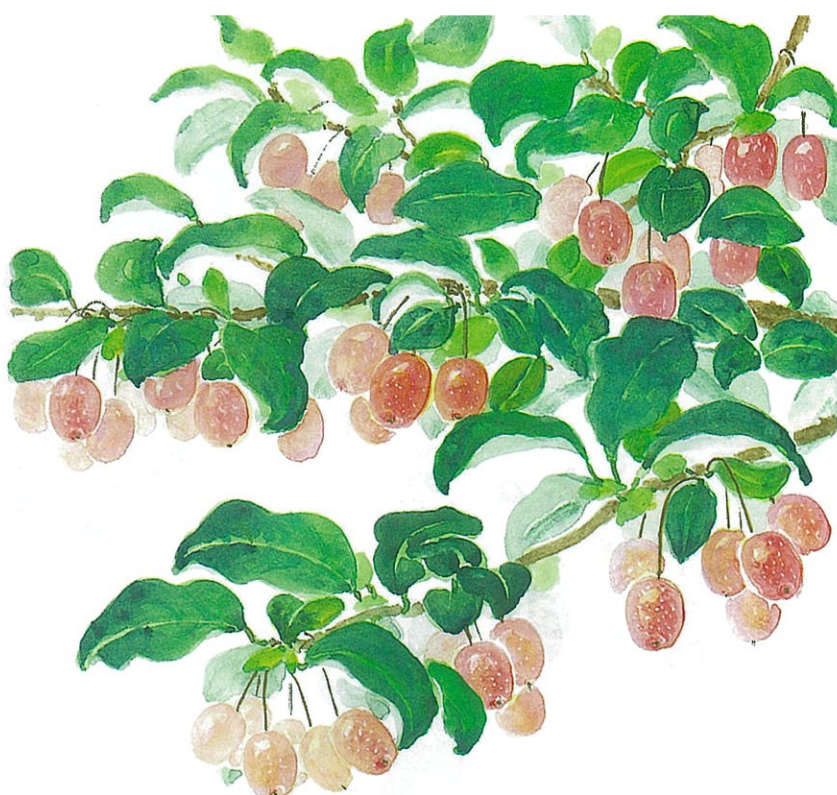
2006年、群馬県名誉県民、2011年、群馬大学特別栄誉賞受賞。

著書:「愛、深き淵より。」(2000年/新版)、「新編 四季抄 風の旅」(2009年)、「かぎりなくやさしい花々」(1986年)、「鈴の鳴る道」(1986年)、「銀色のあしあと(三浦綾子氏との対談)」(2017年/新版)、「速さのちがう時計」(1992年)、「あなたの手のひら」(1999年)、「花よりも小さく」(2003年)、「山の向こうの美術館」(2005年)、「たった一度の人生だから(日野原重明氏との対談)」(2015年/新版)、「ことばの雫」(2016年/新版)、「風の詩」(2010年)、「種蒔きもせず」(2010年)、「詩画とともに生きる」(2015年)、「あの時から空がかわった」(2016年)、「足で歩いた頃のこと」(2017年)など。

こ来館のみなさまへ 新型コロナウイルス感染症予防のために

発熱や風邪に似た症状のある方、体調不良の方はこ来館を控えてください。/入場の際に検温のご協力をお願いします。/混雑時には入場制限をする場合があります。/

出入口に消毒液を設置していますので、適宜ご使用ください。/こ来館の際は必ずマスクの着用をお願いします。また、咳エチケットの徹底をお願いします。



関連イベント

お問合せ 伊達市梁川美術館 ☎024-527-2656

7月9日(土) 9:45~10:00

◆オープニングセレモニー 会場 伊達市梁川美術館 1階ロビー

◆講演会&ミニコンサート 7月23日(土) 10:00~12:00 (開場9:45)

伊達市内で活動する合唱団「コロ・アマンティエ」による星野富弘作品の合唱曲の演奏の後、富弘美術館(群馬県みどり市)聖生館長の講演会を行います。

「感動は生きる力
—星野富弘 その人と詩画作品—」

富弘美術館館長 せいりゅう きよしげ
聖生 清重



会場 伊達市立梁川小学校 講堂 (伊達市梁川町字北本町21-1) ※梁川美術館より徒歩5分

入場無料 全席自由(先着200名)

お車で越しの場合は、梁川中央交流館(梁川小学校南向かい)の駐車場をご利用ください。



◆伊達市立図書館にて特設コーナー設置

「星野富弘 花の詩画展 伊達展」開催期間中、伊達市立図書館(伊達市箱崎字川端7番地)では、「星野富弘特設コーナー」を設置し、関連書籍のご紹介をします。(月曜休館、9:30~19:00/日曜・祝日のみ17:00まで)

お問い合わせ・交通案内

〒960-0782
福島県伊達市梁川町字中町10
TEL/024-527-2656 FAX/024-573-1990

交通のご案内

- 阿武隈急行線「梁川」駅から徒歩20分
- 福島交通バス「梁川中町」バス停から徒歩2分
- 東北自動車道国見ICから車15分

※当館南側のお客専用駐車場をご利用ください。
満車の場合、梁川中央交流館駐車場をご利用ください。



伊達市梁川美術館

検索